

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 月 日 作成  
 21年度決算把握後 平成 22 年 月 日 作成

事務事業名		熊本県交通安全推進連盟活動支援事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり		所属部	総務企画部	課長名 後藤一男
	施策	3	交通安全対策の推進		所属課	総務課	担当者名 長島正和
	基本事業	8	交通安全意識の高揚		所属班	交通防災班	(内線) 1225
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	熊本県交通安全推進連盟規約
	1	2	1	3	10036		成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	交通安全の確保並びに交通の円滑化を図るため、熊本県交通安全推進連盟が行う交通安全活動の推進、交通安全意識の普及、安全思想の高揚を図るための事業の支援を行う。 市町村は連盟規約の中で会員として定められており、それにより事業を開始した。 特になし
【業務の流れ】	年会費の支払い。 毎年1回の総会への出席。 その他連盟主催の行事へ参加。
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
年会費の支払い。毎年1回の総会への出席。 幼児・老人交通安全クラブリーダー研修会への参加 機関紙「くまもとの交通安全」配布	
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⇒ ア 連名主催の行事への参加回数 回 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
熊本県交通安全推進連盟	⇒ ア 熊本県交通安全推進連盟加盟団体数 団体 ⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
交通安全活動を積極的に推進するため、会員として関係機関等の参加を促す。	⇒ ア 新しく連盟に加入した団体数 団体 ⇒ イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア 回	イ	4	未把握	4		4	4	
⑤ 対象指標	ア 団体	イ	186	未把握	190		191	192	
⑥ 成果指標	ア 団体	イ	△4	未把握	1		1	1	
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	89	93	83		83	83
	(A) 事業費計	千円	89	93	83	0	83	83	0
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
	人件 費	正規職員従事人数	人	4	4	4		4	4
延べ業務時間		時間	100	80	80		80	80	
(B)人件費計		千円	397	320	318	0	318	318	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	486	413	401	0	401	401	0

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	0
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0
	0

事務事業名	熊本県交通安全推進連盟活動支援事業	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 連盟が行う事業活動を周知することにより、加入団体を増やすことが出来る。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 負担金支払いのみの事業であり、負担金額も連盟の基準によって支払っている。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ 全市民を対象とした交通安全の推進を図るための支援業務であり、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

## 3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

### (1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止     休止     目的再設定     事業統廃合・連携     事業のやり方改善(有効性改善)  
 事業のやり方改善(効率性改善)     事業のやり方改善(公平性改善)  
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

### (2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持			
	低下			

### (3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 広報誌等で連盟の活動の周知を行う。